



すだ 須田こうへい

県政レポート

立憲民主党・民権クラブ 横浜市旭区政務活動事務所

〒241-0022 旭区 鶴ヶ峰2-9-11 ビッグフィールド2F-2
TEL:045-444-9444 FAX:045-444-9445
E-mail:sudamame.net@gmail.com

須田こうへい プロフィール

- ◇神奈川県議会議員(横浜市旭区選出)…30,961票でトップ当選
- ◇所属党派:立憲民主党・民権クラブ
- ◇早稲田大学商学部卒業 / 巣鴨学園卒業
- ◇元・江田憲司公設秘書、古賀茂明Forum4メンバー
- ◇コンサル会社を経て、輸入車ディーラー取締役。後に保険代理店代表。民間経営者×秘書経験の「現場力」

- ◇政治信条:「改革はするが、戦争はしない」「政治は社会的弱者のためにある」
- ◇横浜へのカジノ誘致にNO!…横浜市民との公約を実現!!
- ◇学童保育、ボーイスカウト・ガールスカウト、女性活躍、武道振興(※柔道初段)、海外親善等の議連所属
- ◇横浜市青少年指導員経験 / PTA会長 / 南本宿町在住

令和5年度予算と今後取り組むべき県政課題について

1 一期目の最大の公約
 横浜へのカジノ誘致に **No!** 神奈川(横浜)の中学校給食に **YES!**
達成しました!!
 全県で美味しい**中学校完全給食**が実現するよう、さらなる改善を目指します!

2 今後ともコロナ禍を乗り越えるため県政をアップデートしてまいります!
 「コロナ対策×DX」として**オンライン診療**導入に成果をあげました
 GXは「**脱炭素社会**」と「**自然エネルギー**」の利活用を推進します!

3 また**子育て支援の強化**と、老後の安全・安心につながる**高齢者福祉の充実**に取り組めます!
 財源を生み出すためには**行財政改革**も必要です!
 「見える化」の徹底と 公民共創で 住民サービスを強化

4 無党派層の声を聴く
 しがらみのない公平・公正でクリーンな政治を目指します!
須田こうへい
 をよろしくお願いします!

来年度に向けて、第一回定例会では県予算の審議がなされます。予算規模は実に4兆円～5兆円にもおよびます。

特に新型コロナウイルス感染症については、5月にも感染症法の位置付けが2類相当から5類へと変更される見通しですが、県予算としては現行制度のまま巨額な対策費用を計上せざるをえない、といったスケジュール上の問題が発生します。

また、会派の予算要望ヒアリングでは、様々な業界団体や労働組合の皆様とも意見交換をさせていただきました。現職としての活動実績や政策にご理解を賜り、ありがたいことに推薦状をいただく機会にも恵まれました。引き続き、政治信条としては「無党派層の声を聴く」「しがらみのないクリーンな政治」を貫きます。様々な声を頂戴することで、「公平」「公正」な政治の実現を目指します。

神奈川県議会議員須田こうへいの重点政策と会派有志との共通政策

ただいま所属会派、立憲民主党・民権クラブで政策の勉強会をしている有志で、今後実現を目指して取り組んでいく共通政策集の作成を進めております。下記は

県議団有志による共通政策の素案です。

また、右記は須田こうへいが今後取り組む政策(須田こうへい公式HPに掲載予定)より抜粋の重点項目となります。



I 立憲民主党・民権クラブ 政策研究会有志の目指すべき神奈川県の姿

- 【1】現場目線にこだわります。
- 【2】最先端の技術・手法にこだわります。
- 【3】成果にこだわります。

II 県政の様々な領域で目指す姿と達成へ向けた政策群

【1】人口減少への対応

- ・安心して子育てできる県をつくります～妊娠・出産施策の強化～
- ・県土全体のバランスがとれた振興を図り、県民全体が暮らしやすいまちをつくります。

【2】ゼロカーボン・SDGsなどの気候変動への対応

- ・ゼロカーボン政策などを通じ、脱原子力発電、脱炭素社会づくりを進めます。
- ・地域特性に沿った防災対策を地域密着で進めます。

【3】雇用・産業～コロナ禍・物価高対応への対応

- ・安心して中小企業を経営できる、働けるようにします。
- ・コロナ禍への生活支援を強化します。

【4】新型感染症への積極的対応

- ・新型コロナウイルス感染症の対応の検証を進めます。
- ・新型コロナウイルス感染症に罹患後の対応を進めます。
- ・今後の新型コロナウイルス感染症の広範な対応を進めます。

【5】高齢化社会における医療福祉の充実

- ・持続可能な医療・介護・福祉の仕組みづくりを進めます。
- ・高齢者が安心して暮らせる県を創ります。
- ・バリアフリー、ストレスフリーな社会をつくります。

【6】安心安全な神奈川県づくり

- ・誰も安心して移動できる道づくり
- ・社会トラブル発生時の県民保護の推進

【7】子どもが安心して暮らせる県づくり

- ・教育環境のバージョンアップを図ります
- ・安心して育児をできるまちをつくります。
- ・年齢に関わらず学べる場をつくります。
- ・男女共同参画社会を進めます。
- ・部活動の地域移行を進めます。

【8】誰にとっても住みやすいまち

- ・外国文化との共生を図ります。
- ・ペットとの共生を図ります。

【9】文化活動・スポーツの振興

【10】DXなどを利活用した行財政・議会改革の推進

- ・行財政改革を推進します。
- ・県そのものあり方を改善します。



1 子育て世代を支える「美味しい中学校完全給食」を全県で実現

一期目の主要公約として本会議や委員会での質疑で精力的に取り上げ、県教委で学校単位ではなく、生徒数単位での実施率調査がなされる等の具体的な成果をあげました。今後は、食育・フードロスの観点からも、残食量の低減＝「美味しい給食」に向けて取り組みます。

地域事情と予算面での制約がある中、保護者の要望をどのように実現していくべきか、が政治の役割です。

2 老後の安心を守る「医療提供体制」と「地域包括ケアシステム」の強化

新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類へなる中、特に社会的弱者など、県民の自己負担軽減に向け取り組みます。また、老後の医療・福祉を地域全体で包括するケアシステムの構築にあたっては、障がい者福祉や多文化共生の視点も入れ、「真の地域包括ケア」を目指します。

今後は妊産婦の産前産後ケアなど、高齢者だけでなく、あらゆる世代にとって「地域包括ケア」が必要です。

3 県政の「見える化」と「公民共創」で無駄をなくし、住民サービスを向上

県の施策についてその成果を「見える化」し、県民チェックのもと費用対効果を検証し、県民利益につながる予算の編成が必要です。また、県と民間事業者で一層連携を深め、ノウハウを活用することで、県民目線で新たな価値を生み出す新事業創出を目指してまいります。

公民連携では、神奈川県立図書館に猿田彦珈琲が入店、「図書館へカフェ併設」の公約が実現されました。

4 DX・GX・MX…デジタル・グリーン・メディカルの3大変革

今期はDXを重点課題として取り組み、県の内部事務のデジタル化や、県民の行政手続きのオンライン化、県施設へのキャッシュレス決済の導入等を推進しました。来期はGX(グリーン・トランスフォーメーション)に力をいれ、脱炭素社会と原発ゼロ社会の両立を目指します。

医療では「オンライン診療」の導入に成果をあげました。コロナ禍を契機に医療提供体制の変革も進めます。

5 3つの虐待ゼロ…児童虐待ゼロ・障がい者虐待ゼロ・動物虐待ゼロ

児童虐待ゼロ社会を目指す中で、今期は「車内放置ゼロ」に向けた政策提言が実現。また、障がい者虐待ゼロを目指し、やまゆり園では身体拘束状況の情報公開に成果をあげ、大幅に改善されました。地域で動物虐待ゼロの意識啓発など、動物愛護にも取り組んでいます。

「動物虐待ゼロ」の啓発ポスターご掲示にご協力いただける方は須田事務所までご連絡ください。

コラム：神奈川の明日に種をまこう！

私、須田をはじめ厚生常任委員会所属の立民議員の多くは県連の「ジェンダー平等推進委員会」の役員も務めています。勉強会開催にあたり、私からは解決すべき社会課題として「男性の育休取得」を提案いたしました。

育児休暇は女性が85%近く取得しているのに対し、男性は上昇傾向にはあるものの15%未満の低水準となっています。また、育休取得期間も女性は95%超が上が6ヶ月以上となる一方、男性は半数が2週間未満となっています。

本県から、男性の育休取得促進に取り組む好事例が生まれるよう、引き続き提言を続けてまいります。



最新情報は
facebook
で発信中!



県民の声をお聞かせください!
(下記QRからメールでも送れます)

FAX:045-444-9445

声を、力に。

〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰2-9-11 2F-2
TEL:045-444-9444 FAX:045-444-9445
HP:<https://www.sudakohei.net>
Eメール:sudamame.net@gmail.com



※法令を遵守し、「須田こうへい」の政治活動にのみ使用いたします。(須田こうへいの県政レポートや各種イベントのご案内を配信、郵送させていただきます)

ご意見・ご要望など	連名①	連名②	連名③
	お名前	〒15151	TEL 045-
	ご住所	横浜市旭区 建物名	FAX 045-
E-mail		ご支援内容	Mobile
		<input type="checkbox"/> 県政レポート定期送付のお申込み <input type="checkbox"/> 党員・協力党員ご登録 <input type="checkbox"/> 政務活動ホスターのご掲示 <input type="checkbox"/> ホランテイベント・イベント体験登録	

ボトムアップ型の草の根民主主義で、神奈川県政から明日を変える!

連日連夜、時には氷点下の日にも県政報告を実施し、広報・公聴活動として県民の皆様のご意見をいただいております。新型コロナウイルス感染症対策特別委員会では、実際にコロナに罹患された方の体験談をもとに運用改善について質疑し、神奈川県ホームページでのオンライン診療の告知等において、実際に改善が図られました。今後もボトムアップ型の政策提言を続けてまいります。

また、横浜市や国会へのご意見についても、国・県・市の連携を強化し、課題解決を目指します。

県政重点課題として4年間取り組んでまいりました「中学校完全給食」については、横浜市の中期計画にて26年度以降、全員に給食が提供されることが示されました。県内では、デリバリー型だけでなく、自校調理、センター方式、親子(兄弟)方式など、より地域要望に即した形で実施を検討する自治体もあり、今後とも県教育委員会に「美味しい完全中学校給食」導入に向けた提言を続けます。



国政では、防衛費増を理由とする増税についての反対意見や、物価高騰についての切実な声を頂戴します。また、「少子化対策」「子育て支援」は県政においても大変重要です。子育て世代・共働き世代の代弁者として引き続き活動してまいります。

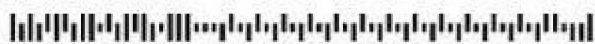
右下の表に、主な政治テーマについて須田こうへいの政見を記載しました。「中道リベラル～穏健保守」&「改革派」の立ち位置で活動しています。

政治は未来の選択です。「政策」の変化によって、私たち県民の明日の「生活」が変わります。



2 4 1 8 7 9 0

横浜市旭区鶴ヶ峰2-9-11
ビッグフィールド2F-2
須田こうへい事務所 行
FAX:045-444-9445



皆様のお声をお聞かせ下さい。(地域のお困り事、県政へのご意見など)

